

学校いじめ防止基本方針

京都市立洛友中学校

1 総則

(1) 目的

いじめは、いじめを受けた子どもの教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は身体に重大な危険を生じさせるおそれがあるものである。

本方針は、子どもの尊厳を保持する目的の下、いじめ防止対策推進法に基づき、本校のいじめ防止等の取組の基本的な方向、取組内容を策定するものである。

(2) 基本理念

すべての生徒が安心して学校生活を送り、様々な活動に取り組むことができるよう、学校の内外を問わず、いじめが行われなくなるようにすることを旨として行う。また、すべての生徒がいじめを行わず、いじめを認識しながら放置することがないよう、生徒が十分に認識できるようにすることを旨とする。加えて、いじめの防止等の対策は、いじめを受けた生徒の生命・心身の保護することが特に重要であることを認識しつつ、国、地方公共団体、学校、家庭、その他の関係者の連携の下、いじめの問題を克服することを目指して行う。

2 学校における「いじめ」の防止等の対策のための組織

[委員会名]：生徒指導委員会（いじめ対策委員会を兼ねる）

[構成員]：校長、教頭、生徒指導主事、補導主任、昼間部担当教職員（夜間部担当教職員）、
養護教諭、教育相談主任、スクールカウンセラー、その他必要に応じての教職員

[開催時期]：月1回（昼間部会議、登校・生活全般の生徒への支援等の会議も含めて月1回とする。理由は生徒指導委員会の内容に準ずる会議もあるため）

※ 緊急に対応を要する場合は、この限りではない。

また、日常において、綿密な情報交換をそれぞれの会議等で行うものとする。

[取組内容]

- 各部の生徒の動向を情報交換し、多角的に生徒理解を行い指導・支援に活かす。
- 定期的な未然防止対策・早期発見対策を勘案・検討し推進する。
- 必要に応じて組織的な対応を検討し推進する。
- 「いじめ」として対応すべき事案か否かを判断し、問題解決まで被害・加害双方に対し指導・支援を行う。

3 基本的施策

(1) 学校における「いじめ」の未然防止

① 授業改善や学習環境の充実、いじめをゆるさない集団づくり

学ぶ楽しさとわかる喜びを体験できる授業をめざし、コミュニケーション能力の育成や言語活動の充実を目指した授業改善を行い、共に学ぶ大切さを実感させることを目指す。また、基礎的・基本的な知識や技能の定着や学習規律の確立を図り、生徒が安心して学べる学習環境づくりを推進する。

② 昼夜部と夜間部の交流による人権教育と道徳教育の充実

- 「交流の時間」や学校行事における昼間部と夜間部の交流により、違いを認め合い、支え合う集団づくりを推進することで、いじめを生まない許さない生徒同士のつながりをつくる。
- 集団活動の楽しさを実感し、集団の一員としての役割を担い、責任を果たす中で、自分へ

の自信を培い、自己有用感を高め自己実現につなげる指導を進める。

- 道徳教育推進教師を中心に、「人を大切にする」「人を思いやる」心を育て、社会性を身につける取組を推進する。

③ 生徒への働きかけ

- 日常の生徒同士、教職員の生徒のつながりの中で、絆づくりと居場所づくりを意図的に行い、生徒のソーシャルスキルの向上に努める。
- 規範意識の向上に向けて、京都府警察と連携した「非行防止教室」を活用するなどの取組を行う。

④ インターネットを通じて行われる「いじめ」に対する対策の推進

- 携帯端末等の校内での使用に関するルールの指導を保護者の理解のもとに進める。
- 教科指導（社会科、技術・家庭科等）の中で情報リテラシーを涵養する。
- ネットパトロールを利用し、個人情報の漏洩や他人へ中傷・誹謗の書き込みについて実態把握を行い、問題掌握時には適切な指導を行う。

⑤ 保護者への啓発

- 「子どもを共に育む京都市民憲章」を保護者・地域に広く周知し、共に子育てを進める。
- 機会を捉えいじめ防止対策推進法の趣旨を保護者・地域に広く周知し、いじめの解消が保護者の理解・協力なしに進まないことの理解を広く求める。
- 携帯端末等の危険性と依存性について周知すると共に、保護者の責任を明確にする。

(2) 「いじめ」の早期発見のための措置

- 日常の生徒観察や学級日誌、教科担任との情報交換など、あらゆる機会を捉えて生徒のささいな変化に気づき、生徒の実態把握に努める。そして、その情報を確実に共有し、その情報を分析し速やかに対応する。情報伝達・共有に関しては口頭だけでなくメモ等を活用して確実に行う。
- 日常の随時の教育相談はもちろんのこと、年2回の教育相談週間を設定し、クラスマネジメントシート等、生徒を多面的に観察・理解できるツールを活用して、構造的な面談の中で生徒の育ちや困りを傾聴し、ともに伸長・改善する方向を探る。

(3) 教職員の資質向上

- 日常的に子どもの動向の情報交換を行い、教職員相互の観察視点の補完を行うとともに観察視点の多角化に努める。
- 校内研修会で生徒理解等、いじめ防止対策に関する研修を実施する。

4 「いじめ」が生じた場合の対応

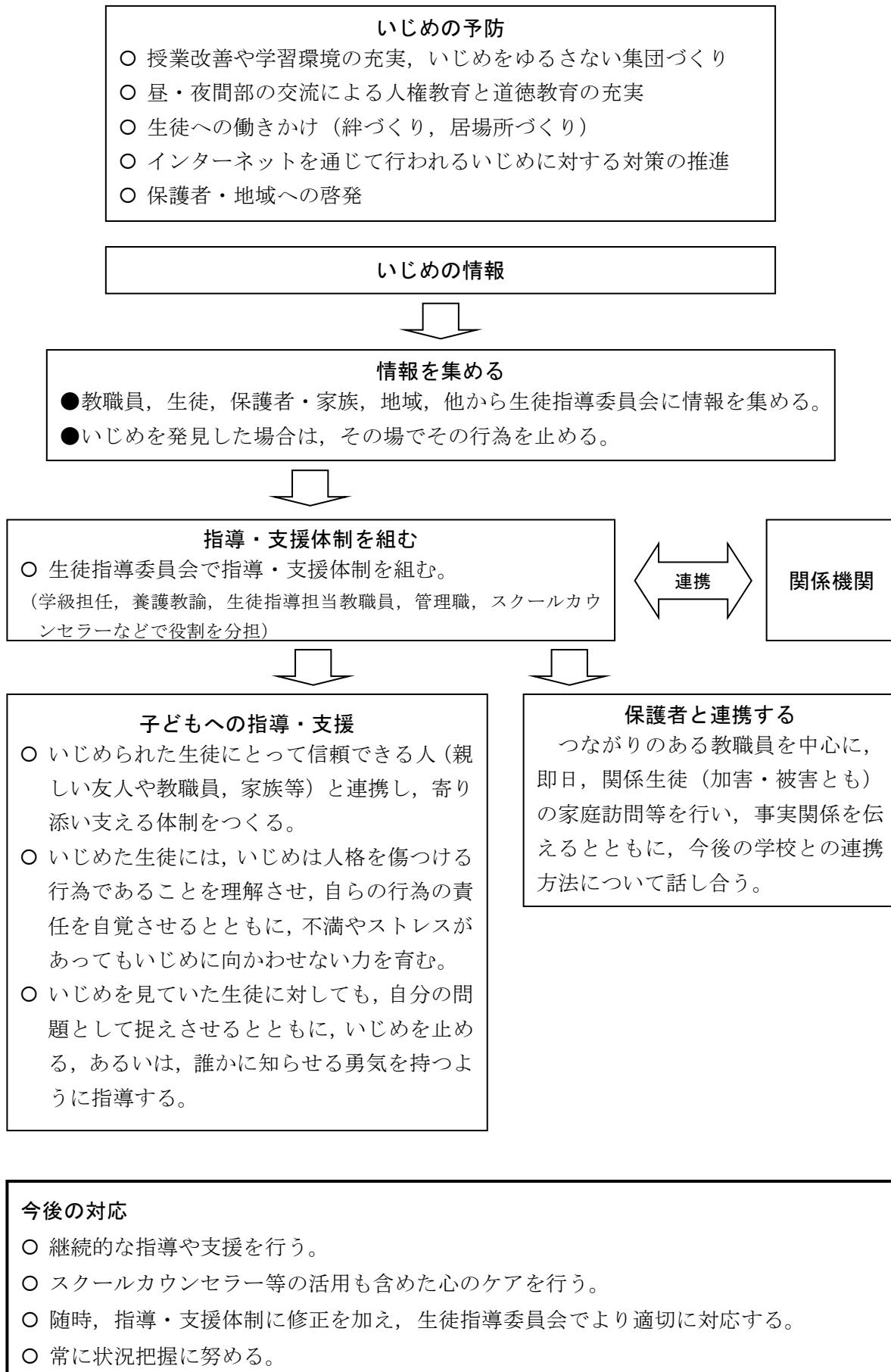
(1) 基本的な考え方

いじめ防止対策推進法等を踏まえ、いじめの事実の有無を確認、教育委員会への報告、再発防止、いじめを受けた生徒又は保護者への支援、いじめを行った生徒への指導又は保護者への助言、いじめを受けた生徒が安心して教育を受けるための必要な措置、保護者との情報共有、警察及び関係機関との連携等の適切な措置を講ずる。

(2) 重大事態への対処

教育委員会の指導及び支援を得つつ、本校が調査主体となる場合には本校に生徒指導委員会を設け、質問紙の使用その他の適切な方法により事実関係を明確にするための調査を行う。また、いじめを受けた生徒及びその保護者に調査に係る事実関係等その他の必要な情報を適切に提供する。

(3) 組織的な「いじめ」対応の流れ



5 年間計画（予定）

いじめの防止等のための取組を下表のスケジュールにより実施する。ただし、年度途中に計画の見直しを行う場合がある。

月	取 組		
	第1学年	第2学年	第3学年
4	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式（夜間部） ・学級開き ・家庭訪問週間（昼間部） ・道徳『1－（1）』 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級開き ・入学式（夜間部） ・家庭訪問週間（昼間部） ・道徳『1－（1）』 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級開き ・入学式（夜間部） ・家庭訪問週間（昼間部） ・道徳『1－（1）』
5	<ul style="list-style-type: none"> ・転入学歓迎会（昼間部） ・授業参観（昼間部） ・道徳『2－（2）』 ・生徒会認証式 	<ul style="list-style-type: none"> ・転入学歓迎会（昼間部） ・授業参観（昼間部） ・道徳『2－（2）』 ・生徒会認証式 	<ul style="list-style-type: none"> ・転入学歓迎会（昼間部） ・授業参観（昼間部） ・道徳『2－（2）』 ・生徒会認証式
6	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスマネジメントシート初回 ・宿泊学習（昼間部・仲間づくり） ・教育相談週間 ・球技大会（集団・仲間づくり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスマネジメントシート初回 ・宿泊学習（昼間部・仲間づくり） ・教育相談週間 ・球技大会（集団・仲間づくり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスマネジメントシート初回 ・宿泊学習（昼間部・仲間づくり） ・教育相談週間 ・球技大会（集団・仲間づくり）
7	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者懇談（昼間部） ・非行防止教室（昼間部） ・校外学習（集団・仲間づくり） ・家庭訪問週間（夜間部） 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者懇談（昼間部） ・非行防止教室（昼間部） ・校外学習（集団・仲間づくり） ・家庭訪問週間（夜間部） 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者懇談（昼間部） ・非行防止教室（昼間部） ・校外学習（集団・仲間づくり） ・家庭訪問週間（夜間部）
8	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業 ・夏補習（昼間部） 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業 ・夏補習（昼間部） 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業 ・夏補習（昼間部）
9	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳『3－（3）』 ・文化祭（集団づくり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳『3－（3）』 ・文化祭（集団づくり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳『3－（3）』 ・文化祭（集団づくり）
10	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスマネジメントシート（2回目） ・職場体験学習（昼間部） 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスマネジメントシート（2回目） ・職場体験学習（昼間部） 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスマネジメントシート（2回目）
11	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会アンケート実施 ・宿泊旅行（集団・仲間づくり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会アンケート実施 ・宿泊旅行（集団・仲間づくり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会アンケート実施 ・宿泊旅行（集団・仲間づくり）
12	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談週間 ・保護者懇談（昼間部） ・年末懇親会 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談週間 ・保護者懇談（昼間部） ・年末懇親会 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談週間 ・保護者懇談（昼間部 3年は進路） ・年末懇親会
1	・道徳『1－（5）』	・道徳『1－（5）』	・道徳『1－（5）』
2	・クラスマネジメントシート（3回目）	・クラスマネジメントシート（3回目）	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・学級のまとめ ・送別激励会 ・卒業式 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級のまとめ ・送別激励会 ・卒業式 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級のまとめ ・送別激励会 ・卒業式